

グローバルヘルスに関連した 経済産業省の取組について

令和3年7月9日

経済産業省 商務・サービスグループ

海外展開推進における経済産業省の役割イメージ

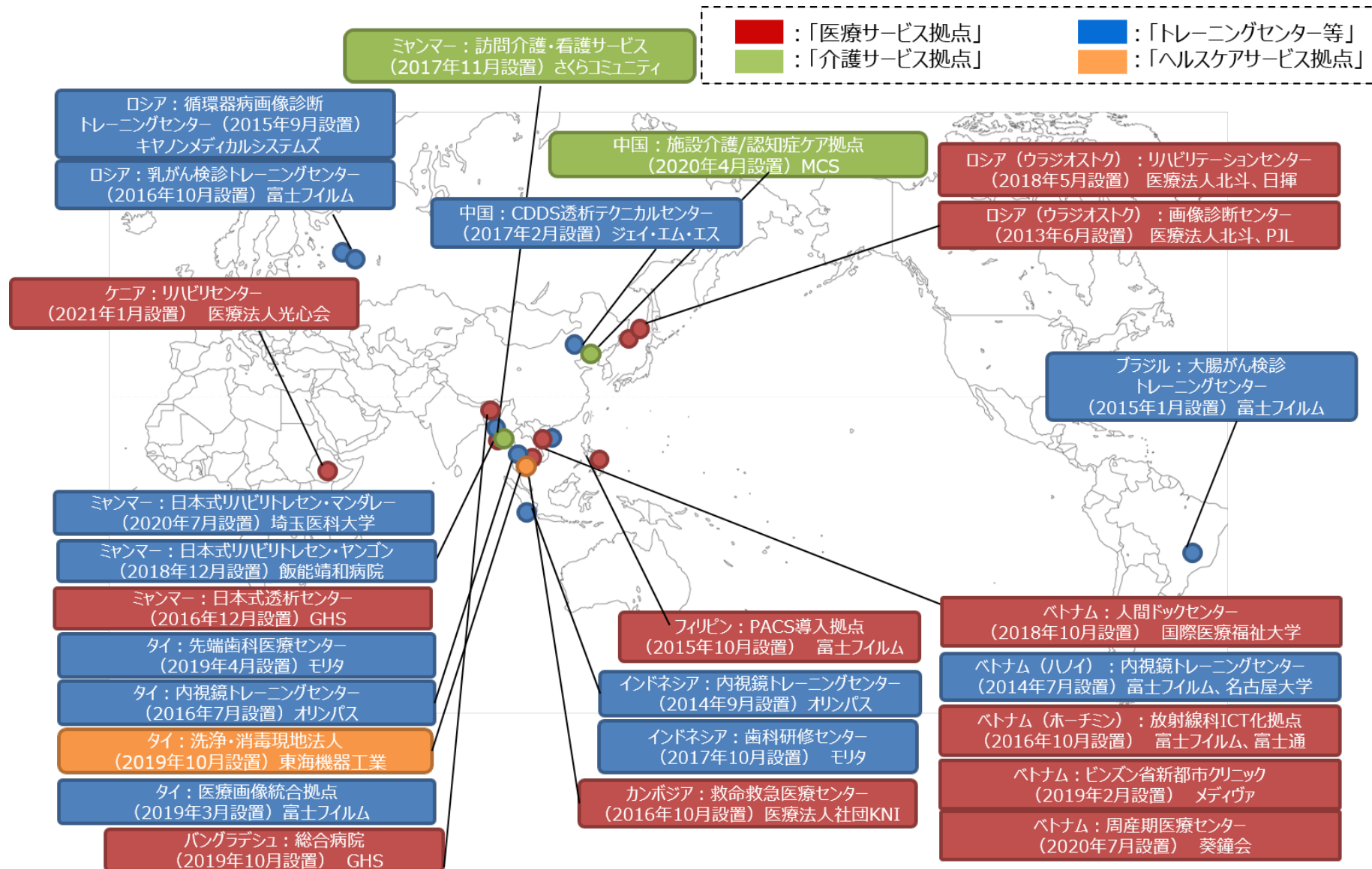
- 経済産業省は関係省庁と連携しつつ、「ビジネス」としての医療機器・サービスの輸出促進を図っていく（＝国際貢献・国際協力の意義だけでなく、相手国側から適切な収益・対価を得ることを目指す）。



- 相手国の医療水準の向上、経済成長市場の創出
- 日本のプレゼンス・信頼の向上、日本経済の成長

これまでの支援成果について

- 平成23年度以降、海外拠点化事業に対する経産省支援により、26カ所を拠点化（医療23カ所、介護・ヘルスケア3カ所）。



具体事例について

- 当省の支援案件事例において、過去にODA協力をを行った現地医療機関と連携したものやJICAの海外投融資につながったものもある。

ベトナム：内視鏡トレーニングセンター (バクマイ病院・無償資金協力)

- ODA無償資金協力で、ハノイのバクマイ病院に新病棟建設と医療機器調達を支援（新病棟2000年設立）。
- 経産省事業では、富士フィルム・名古屋大学と協力し、実証（調査・人材育成等）を支援（2013～2014年度）
- バクマイ新病棟内2階に内視鏡トレーニングセンターを2014年7月開設。



内視鏡センター開所式
(バクマイ病院新病棟)



内視鏡トレーニングの様子

バングラデシュ：民間総合病院事業 (イーストウエスト医科大学病院・JICA出資契約)

- GHS社が、現地企業と2016年JV設立。ダッカの上記病院の拡張（増築・新棟建設）及び運営事業を当JVで推進。
- 経産省事業で、当病院の運営改善に資する、専門性の高い診療科目の新設に向けた実証（運営計画策定や人材育成等）を支援（2016年度～2018年度）
- JICAが、当JVに出資（2018年7月）



↑イーストウエスト医科大学病院
新棟



出資契約署名式の様子→
(出所：JICA HP)